

會 報

役 員 會

○10月12日午後5時より中銀俱樂部に於て役員會を
開催し第4回土木講習會開催の件に付き協議をな
し來年1月18日より22日迄5日間開催する事に決
定す。尙出席役員は下記の通り。
米田、大石、廣岡、前田、桶内、田村の各幹事、

村木、中村、丹生田、濱、原の各委員
○10月31日午後5時より中銀俱樂部に於て役員
開き建設11月號の編輯並講習會講師依頼等に
協議をなす。出席者は大石、田村、廣岡の幹
及丹生田、中村、濱、原の各委員

新入會員氏名 (康徳5年10月6日 康徳5年11月10日)

哈爾濱工業大學土木學科 大崎虎二 王運實 興安南省民生廳地方科土木股 松永又記 吉林省公署土木廳工務科 長各部忍 小泉一郎 川名孝	高繩迪徳 營口航務局工事科 松本阪一 交通部琿春建設事務所 日野仁志 交通部圖們土木建設處 福島俊基 吉林鐵道局工務科水道係 羽部新一	交通部道路司 千田 (學生會員) 京都市京都帝國大學土木教室 賈永 以上13 上記御紹介入會に御盡力下さ た會員諸氏に謝意を表す
---	---	---

會員移動 (自康徳5年10月6日 至康徳5年11月10日)

氏名	新勤務先又は住所	舊勤務先又は住所
寺崎久雄	交通部遼河治水調査處	交通部航路司
佐藤信雄	錦州省彰武交通部遼河治水調査處	〃
田中留男	〃	〃
岩下角右衛門	奉天省公署土木廳	錦州省公署民生廳土木科
島村幹一	吉林市水力電氣建設局工程事務所 堰堤工場	新京水力電氣建設局工務處
道下清作	〃	〃
太田勳二	〃	〃
千葉四男平	牡丹江省東京城鏡泊湖水力電氣建 設處	〃

藤 島 一 美	交通部齊々哈爾土木建設處	錦州省公署民生廳土木科
山 下 森 藏	牡丹江省民生廳土木科	哈爾濱交通部航務局
岩 坂 爲 綱	交通部道路司	交通部圖們土木建設處
宮 部 正 治	新京曙町3ノ20長谷川工務所	長谷川工務所哈爾濱支店
勝 田 義 文	圖們交通部土木建設處	交通部小綏芬河建設事務所
林 皆 知	大連市芝生町39	關東州廳土木部工務課
古 川 政 衛 門	交通部孫吳建設事務所	新京水力電氣建設局

第四回土木講習會迫る

吾滿洲土木研究會主催の下に毎年の行事として、交通部、滿洲土木建築協會及び日本ポルトランドセメント後援にて第四回土木講習會を康徳6年1月開催する事になり、去る10月3日幹會を開き計畫を立案し、本紙の表記に掲げましたプログラムの通り、協議の結果暫定的に決致しました。

本會員も遂次増加して、已に千餘名に飛躍し滿土木技術者諸賢の熱烈なる御後援に鑑みまして講習會々員を350名と云ふ案があり、會場は日滿軍人會館、協和會館を計畫して見ました、講演會場として或は食堂の關係支障あり本も新京記念公會堂とし、定員も250名の余儀きに至りました。

日程は最も全滿技術者各位の工事の閑散な1月を選び舊正月を避けて康徳6年1月18日より22日迄の5日間とし、四日間は講習會を開最後の1日は見學とし、見學に就ては第二松江グムの話もありましたが、昨年見學した許で1年後も工事見學に多大の變化もありませから、第五回土木講習會に繰越し、本年は躍國都と新京國際飛行場の見學になりました。飛行場工事見學は最近土木工學の一課目として

時宜を得たものと思ひます。

講習會の最も重要な講師並びに講演題目に就ては各幹事に種々なる希望意見があり、熟慮思考協議の結果表記のプログラムの通りで、講師は例年に倣ひ、日本内務省より2名、朝鮮總督府より1名、滿鐵會社より1名更に隣國中國政府より1名、加へ日、鮮、滿、支を網羅して夫々關係先へ招聘す可く目下交渉中であります。

今回の講演題目は従前以上内容の充實したもので全滿土木技術者の傾聴しなければならないと思ひます。

時は非常時長期建設を叫ばれ、技術者の研鑽活躍を要望される秋、奮て諸賢の参加を得て本講習會を有意義あらしめん事を望んで止まない次第であります。尙講習會申込用紙は已に官廳會社、團體宛に送附致しましたから各關係先と通ちすぐ申込下さい。申込期日は12月20日迄であります、期限後は定員の關係でお断りの止むなきに至るかも知れませんから豫め申上げて置きます。尙詳細に就いては本會へ御問合せ下さい。

(丹生田生)